

## 市民の生活の実態を 訴えることが大切



### 緑区役所交渉

会保険などに比べて、割高で、不平等である。もっと支払える保険料にしてほしい」と切実な要望もありました。

#### 区への回答に怒りの声

滞納問題では、差押で生活保護になったケースをあげ「おかしいのではないかと区役所側に質問すると「滞納の調査段階で、生活の実態がわからないこともあるのでは、結果として生活保護になってもやむを得ない」と回答し参加者から怒りの声が出ました。

9月3日名古屋南民商も参加する「緑区暮らしと健康を守る会」と緑区役所が地域懇談会を開き14人が参加しました。参加者からは、「国保料が払えない人が大勢いるが、その中には、保険料のためにサラ金を借りる人がいる」と困っている現状を訴え、国保の減免制度が申請主義になっているが、減免できる事が区役所でわかっている人には職権で、減免を実施するよう求めました。

しかし、区役所側はあくまで「申請主義なので」と態度を変えません。また「国保は、自営業者のほか、派遣社員や無職の人も加入している。社

今日懇談会で絶えず区役所と交渉し市民の実態を訴えることが大切だと感じました。

## 会入さん屋鰻舗老

年前に一度国税局が5人で調査に来て、「これがあればなんでもできる」と検査証を見せて脅し、妻の寝室やら、一緒に働いている娘の家へ行って、商売とは関係のない宝石まで出させるひどい調査をされたと語られ、今度は、民商さんと一緒に頑張りたいと、即、入会して頂けました。

また、21歳の孫が後を継いでくれると頑張っていると紹介して頂き、一緒に青年部に入部してもらい、今後、パソコン記帳に切り替えていく事も相談しました。

過去のひどい税務調査に、「今度は民商で」と入会南区・大同町で、長年にわたってうなぎ屋を営業しているYさんは、3月までは税理士に記帳をお願いしていましたが、訳あって税理士をやめ、どこか依頼できるところを探していました。そんなやさき、8月に入って、税務署から調査の電話があり、税理士もいないし、どうしようか迷っている時に、となりの港民商の会員である娘婿に名古屋南民商を紹介してもらいました。

訪問して話を聞くと7

## 会報告大会世界禁止爆原



名古屋南民商では、8月31日(土)に原水禁世界大会(長崎)の報告会を民商事務所で行い、12人が参加しました。世界大会に参加した藤井事務局員がスライドも活用して報告を行いました。報告を聞いた参加者からは「改めて原爆の恐ろしさを知った」、「何回か長崎に行ったことが沢山あった」、「被爆者の思いを沢山の人に伝えていきたい」などの感想がだされ平和に対する思いを語り合いました。



### 愛知県交渉

とき: 9月13日(金)  
時間: 午後2時~4時  
場所: 愛知県自治センター  
6階会議室

### 消費税増税やめる

## 自動車パレード

9月15日(日) 午後1時半  
名古屋南民商集合